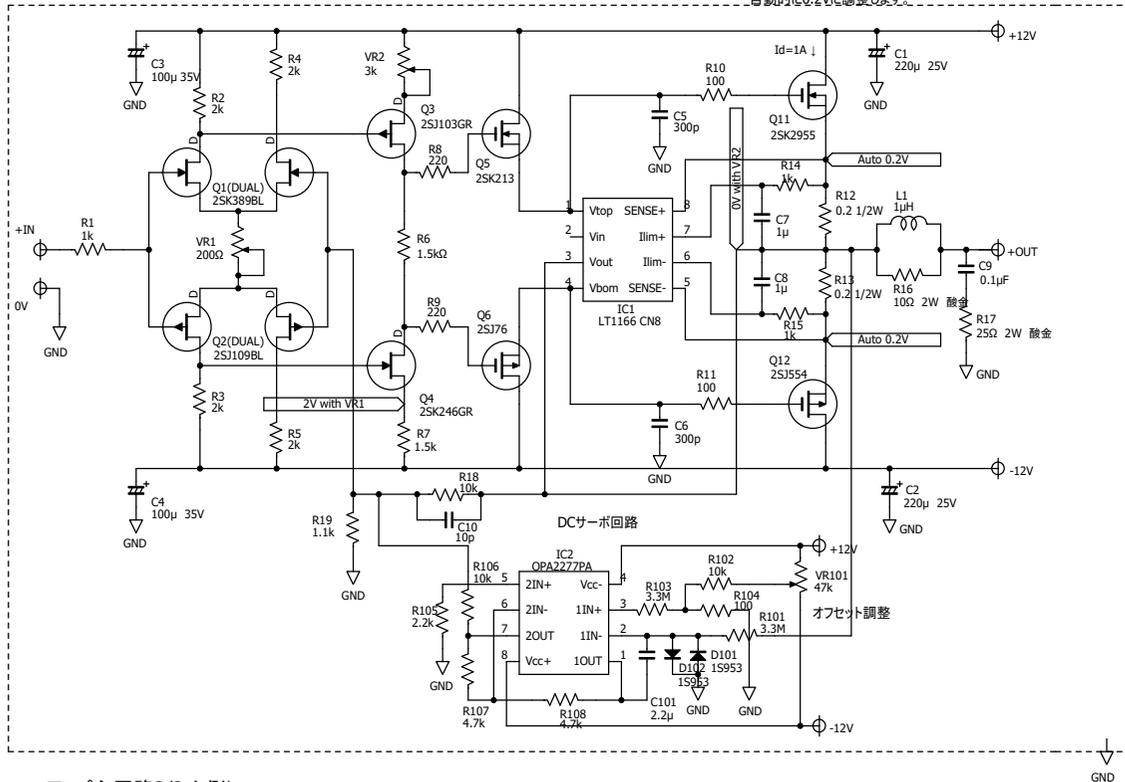
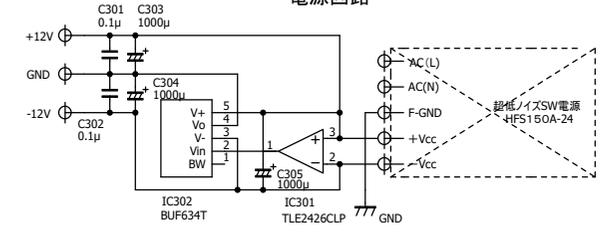


アンプ主回路 1/2(+側) LT1166はR23およびR24の両端電圧を自動的に0.2Vに調整します。



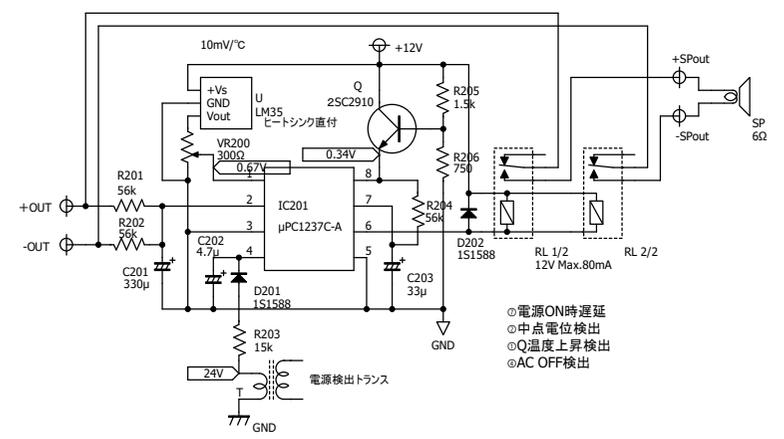
終段の設計  
 $V_{out} = V_{cc} / \sqrt{2} = (12 - 0.2) / \sqrt{2} = 8.34 \text{ (V)}$   
 $P_{out} = V_{out}^2 / R_L = 8.34^2 / 6 = 11.59 \text{ (W)}$ ;  $R_L = 6\Omega$   
 $I_{dmax} = \sqrt{2} * \sqrt{P_{out} / R_L} = \sqrt{2} * \sqrt{11.59 / 6} = 1.96 \text{ (A)}$   
 $I_d = I_{dmax} / 2 = 1.96 / 2 = 0.98 \text{ (A)}$

電源回路



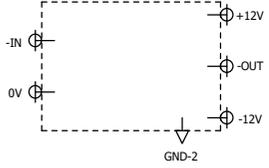
市販のSWレギュレーターを使用 (DC24V 150W)  
 低リップルノイズ (<10mA)タイプ  
 レールスプリッター (IC301)により中点電圧を生成  
 高速パワファアンプで、中点電流量を増大

ミュートンク&保護回路

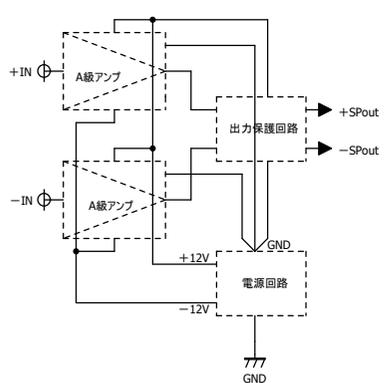


- ◎電源ON時遅延
- ◎中点電位検出
- ◎Q温度上昇検出
- ◎AC OFF検出

アンプ主回路2/2 (-側)



全体ブロック図



本アンプはバランス入力型 A級BTLアンプである。